



国・都・区の教育施策

- ・「第2期教育振興基本計画」
- ・「東京都教育ビジョン(第3次)」
- ・「みどりの風吹くまちビジョン～新しい成熟都市・練馬をめざして～」
- ・「平成27年度教育振興部教育指導課の主要施策」

主体的に活動し、自己の成長を実感する学校

- 児童像： 自分に自信をもって行動できる子
- 教職員像： 子供の未来を考え、自己変革を続ける教職員
- 保護者像： 本校に通わせてよかったと安心する保護者
- 地域像： 「本校は地域の誇り」と支えてくださる地域

学校評価(教職員・保護者・地域)

- 保護者・地域の皆様は、学校に温かく協力的である。
- 児童の学力調査では、国語・算数共に「活用」が高正解率。
- ▲「すすんであいさつ」「きまりを守る」のアンケート項目の評価が低い。

教育の重点①

学力向上

<よく考え進んで学ぶ子>

自ら学び確かな学力をつける

- ①「分かる・できる授業」による基礎基本の定着
  - ・言語活動を大切にする。
- ②アクティブ・ラーニングを取り入れた授業改善
  - ・児童の学習への意欲や思考力・判断力および表現力を高める。
  - ・既存の知識・技能を活用しながら自ら課題を発見し解決に向けて学習の仕方を身に付ける。(問題解決的な学習)
  - ・主体的・協同的な探究。
  - ・学びの成果などを表現しさらに実践に生かす。
- ③読書の習慣化と読書活動の充実
  - ・南田中図書館との連携と活用
- ④個に応じた指導の工夫
  - ・算数習熟度別少人数指導(3～6年)・算数TT指導(1・2年)
  - ・特別な支援が必要な児童への配慮(教室環境・学校生活支援員等)
- ⑤幼保小連携教育・小中一貫教育の推進

教育の重点②

体力向上

<心も体もたくましい子>

心身とも健康ではつらつと活動する

- ①運動能力向上への意識や実践力の向上。
  - ・体力向上への全校取組「体力グングンUP週間」
  - ・体育の授業改善(みんなが楽しく一杯運動する)
- ②健康な体への意識や実践力の向上。
  - ・家庭と連携した食育の推進
  - ・保健指導の充実「早寝・早起き・朝ごはん」
- ③校内外の安全安心に向けた取組の推進⇒危険予知・回避能力の育成
  - ・安全教育(災害時・不審者対応・情報モラル等)
  - ・アレルギーに対する適切な対応
  - ・衛生的で安全な環境整備

教育の重点③

社会力向上

<仲よく助け合う子>

人と共によりよい集団生活をつくる

- ①温かな人間関係づくり
  - ・集団生活における規範意識の向上
  - ・4つの「あ」(挨拶・集まり・後始末・安全)の徹底
  - ・コミュニケーション能力を高める。(聴く力の重視・温かい言葉遣い)
  - ・道徳の時間の充実
  - ・交流学习や異学年交流活動の充実
  - ・特別支援学級と通常学級の交流および共同学習の充実
- ②よりよい生活づくり
  - ・自主的・実践的な活動で自治的な能力を高める。
  - ・集団の一人ひとりに役割と責任をもたせる。
  - ・学級会活動・児童会活動・学校行事の活用
  - ・教育環境の整備(掲示板の活用)
- ③いじめや不登校への適切・迅速な対応
  - ・命の尊重・人権意識の向上

児童にかかわる「人」を活かして学校力を高める

教育(education)の心構え: mission(使命感)・passion(情熱) communication(意思疎通)

教育の重点④

家庭や地域との連携

- ①家庭における基本的な生活習慣を確立させる。(早寝・早起き・朝ごはん・家庭学習)
- ②地域を生かした学習活動を推進する。(保護者・地域ボランティア・GT)
- ③情報の発信(説明責任)・受信を確実にする。(家庭との連絡・学校公開・各便り・HP・保護者会・学校評議員会)

校内研究(国語科)

「自分の思いや考えをもち、表現できる子の育成」  
～区立図書館との連携した学習指導～

小中一貫教育研究実践校研究(国語科・算数数学科・理科を中心に)

「ふれ合い、学びの連続性における児童・生徒の育成」  
～小中9年間を見通した教育活動を通して～

教育の重点⑤

「教育のプロ」としての教員

- ①一人ひとりの子供のよさや可能性を引き出す肯定的な指導を徹底する。
- ②互いの指導力を高め合い、教育課題解決に向けて学び続ける。
- ③教育公務員としての自覚をもって職務にあたる。(保護者・地域への誠実な対応・連携 服務の厳正)

専門的な教職員等の活用

・算数少人数加配教員・学力向上支援講師・学校生活支援員・SC・心のふれあい相談員・外国語活動アドバイザー・ALT・学校図書館支援員・ICT支援員